

# あさくち

## 議会だより

No.

61

令和6年 2024

5月1日発行



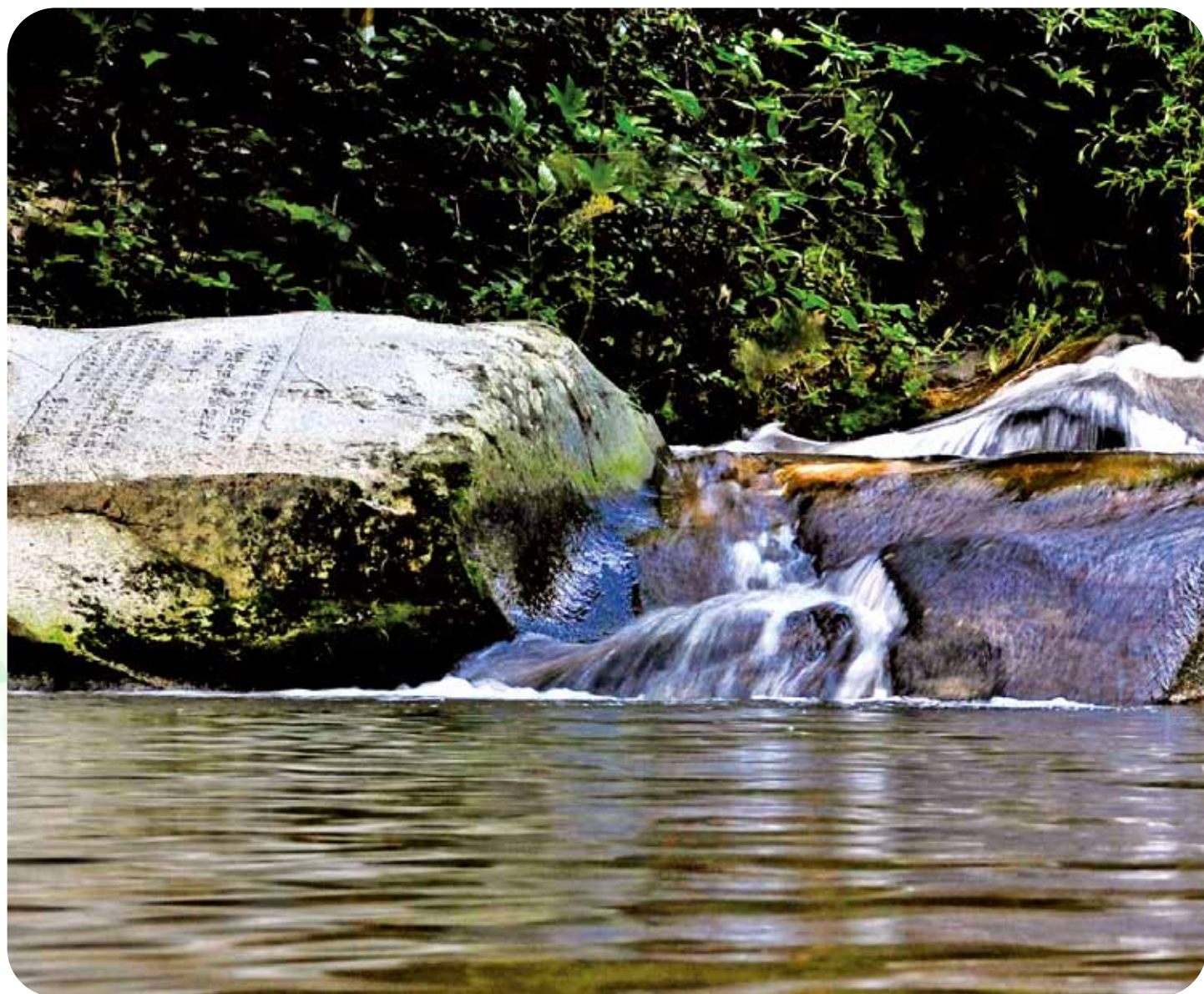
あさくち議会 🔍

Contents

2・3 3月定例会

6 委員会レポート

9 市政を問う！ 一般質問



## 令和6年度の予算が決まりました

一般会計の総額は

171億円

対前年度比  
16.5%増  
合併後最大令和6年度は **4**つのテーマに重点を1  
防災・減災対策

## 災害対策

公共施設等の災害対策事業や金光総合支所の耐震改修など、災害に強いまちづくりを推進する。

9億218万円

## 水道事業会計 / 水道施設を耐震化

管路施設の健全度を高め、災害発生時の被害軽減や水道水の安定供給を図るため、管路の耐震化を行う。

3億7,234万円

2  
子育て・教育支援の充実

## 寄島学園整備事業

令和7年4月に開設する寄島学園（義務教育学校）を整備するため、寄島小学校の改修を行う。

3億2,292万円

保育体制の強化・  
保育士等の人材確保へ支援

私立保育所等が実施している保育体制強化事業や、就職した保育士等に補助を行う。

1,412万円

## 3 活力人口の拡大



新規

一般国道2号玉島・笠岡道路鴨方IC（仮称）周辺のにぎわいのための計画をつくる

令和7年度に開通予定のICの整備効果を最大限活用し、活力人口の拡大を図るため、周辺部における土地利用計画を策定する。

**550万円**

ふるさと納税寄附金の増加

市の発展のために寄附していただける方を増やし、歳入の確保や特産品のPRにつなげる。

**2億円（寄附金見込額）**

## 4 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進



新規

省電力広域通信網（LPWA）の整備により安全確保と利便性を向上

スマートあさくちの実現に向け、防災減災対策、鳥獣害対策及び熱中症対策にさまざまなセンサを活用するため、市内独自の通信網を整備する。

**6,712万円**

新規

DX推進のための外部人材を活用

DXを推進するため、専門知識とスキルを有した外部人材の活用を行う。

**1,267万円**

## その他注目する事業

＼ 物価高騰に支援 /

水道料金の値上げに対し支援

16%の水道料金値上げに対し、激変緩和として値上げの半額、8%分の補助を行う。

**4,200万円**

低所得者等に対し支援

定額減税しきれない方や新たに住民税非課税世帯等となる世帯、低所得者の子育て世帯に対し給付を行う。

**3億4,508万円**



8,180万円

の増額補正予算を可決

一般会計の総額は162億3,997万円  
(前年同期比1.4%増)



歳出の主なもの

有害鳥獣駆除事業

イノシシ等の有害鳥獣による農作物被害の防止を図るため、駆除や捕獲檻の貸出し等を行う

597万円



基金積立金

特定目的基金へ積み増しを行う

4億9,633万円

減債基金	9,549万円
文化振興基金	1億円
健康福祉施設整備基金	1億円
学校施設等整備基金	2億円
森林環境譲与税基金	84万円



臨時会

1月25日に開催した臨時会において、物価高騰対策低所得世帯支援給付金事業等、

1億7,719万円

を増額する一般会計補正予算を  
全会一致で可決しました。

通信網整備事業

市内に広域通信ネットワークを構築するための、電波状況等の基礎調査を行う

248万円

医療・福祉施設等物価高騰  
対策支援金給付事業

物価高騰の影響を、患者・利用者に転嫁できない医療機関・福祉・保育施設等に支援金を給付する

4,091万円

物価高騰対策低所得  
世帯支援給付金事業

低所得者世帯へ1世帯あたり10万円、低所得者の子育て世帯に児童1人あたり5万円を給付する

1億3,379万円

各議員の判断はいかに!?

# 議案審議



参加議員

妹尾 斎藤 竹本 早苗 沖原 山下 石井 藤井 伊澤 佐藤 加藤 桑野 藤澤 香取 井上  
 義信 貴士 寛 奈 有美 周 吾 立子 誠 正人 淳二 和夫 健勝 邦男

※議長は採決に加わりません。

## 賛否が分かれた案

条例



### 介護保険条例の一部改正

**賛成** 井上、藤澤、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、竹本、斎藤、妹尾  
**反対** 香取、桑野、沖原、早苗



沖原 有美 議員 介護保険料の年間4,800円の負担増は、社会情勢や物価高騰を考慮すると、どの世代にとっても生活苦となるため引き上げに反対する。

条例



### 給水条例の一部改正

**修正案賛成** 井上、桑野、沖原  
**反対** 香取、藤澤、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、早苗、竹本、斎藤、妹尾  
**原案賛成** 香取、藤澤、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、早苗、竹本、斎藤、妹尾  
**反対** 井上、桑野、沖原

値上げは反対とする修正案（提出者 桑野 和夫議員、沖原 有美議員）



桑野 和夫 議員 水道料金の値上げは物価高騰で苦しむ市民の暮らしを直撃してしまう。財政調整基金を使えば10年間は水道料金の値上げをしなくてもよい。水道管の耐震工事はもちろん必要だが、国に耐震化の補助金を求めているべき。



加藤 淳二 議員 能登半島地震でも水道管が復旧せず大変なこととなった。水道の安定供給のためには負担を将来に先送りせず、現在の方が責任を持って負担すべき。

早苗 奈々 議員 財政調整基金は想定外なことに準備しておき、水道事業に必要な費用は、水道を使用している方々が支払う料金でまかなっていくべき。

斎藤 貴士 議員 市は令和6年度から値上げと同時に水道施設の更新・耐震化に着手する。災害による水道施設へのダメージは耐震化を行えば減らすことができる。

香取 良勝 議員 下水道事業の借金が200億円ほどあり、利息だけでも年間2・3億円払っている。財政調整基金が60億円あるからといって水道に回せるお金はない。



沖原 有美 議員 値上げ反対に2100筆の署名提出があった。審議会の議論も値上げありきとなっている。値上げとならないよう受水先なども併せて検討すべき。

## 全員が賛成した案

同意	教育委員会委員の任命同意	補正予算	令和5年度一般会計補正予算(第7号)		
	固定資産評価審査委員会委員の選任同意		令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		
	益坂財産区管理委員の選任同意		令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		
	条例		行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	令和5年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	
			附属機関設置条例の一部改正	令和5年度畑地かんがい給水事業特別会計補正予算(第1号)	
			特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	令和5年度益坂財産区特別会計補正予算(第1号)	
			岡山天文博物館条例の一部改正	令和6年度一般会計予算	
			シルバーカードの廃止に伴う関係条例の整備	令和6年度国民健康保険特別会計予算	
			特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	令和6年度後期高齢者医療特別会計予算	
			指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正	令和6年度介護保険特別会計予算	
			廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	令和6年度畑地かんがい給水事業特別会計予算	
			空家等対策協議会条例及び空家等の適正管理に関する条例の一部改正	令和6年度益坂財産区特別会計予算	
			水道事業の設置等に関する条例及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	令和6年度水道事業会計予算	
			水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	令和6年度下水道事業会計予算	
			防災行政無線施設条例の一部改正	その他	権利の放棄
					モーターボート競走の施行
					市道路線の認定
			市道路線の変更		
		諮問	人権擁護委員の推薦意見		



※画像はイメージです

# 交通安全対策について ～自転車用ヘルメット着用の啓発は～

道路交通法の一部改正に伴い、令和5年4月からすべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化された。小学校での交通安全教室や自転車シミュレーター体験会等で自転車の正しい乗り方、ヘルメット着用の重要性について説明を行っている。また、登校中の生徒への交通指導として、ヘルメット着用の啓発もしている。

**Q** 高校生へのヘルメット着用の啓発はどうしているのか。

**A** 市内すべての高校ではないが、生徒への指導をお願いしたことはある。今後、学校で啓発チラシ配布の依頼など検討する。

## 小中学校における天文関係の授業について

学習の充実のため、岡山天文博物館へすべての小中学校が見学を実施することとなっている。また、博物館職員が学校で出前授業をするなど

もしている。(2月1日開催)

## 寄島学園(義務教育学校)の校章が決定

2月に寄島の幼・小・中の子どもたちを対象に校章についての投票を行い、漢字の「寄」にデザインが決定した。現段階ではイメージ図のため、今後調整を行い、市民へ周知していく。

**Q** 寄島中学校の跡地利用については、寄島地域の活性化につながるように、施設や設備の老朽化を考慮し、一般活用も含めて検討している。

**A** その他、どこまで検討が進んでいるのか。

校歌は今の小・中の校歌を残し、歌詞中の校名は寄島学園に変える方向で考えている。カリキュラムは8割ほど決まり、PTA組織も部会で規約等の微調整をしている。

## スポーツ少年団の存続は

**Q** 子どもが減っていく中で、運営がでなくなるといふ人数の基準はあるのか。

**A** 発足時には10名の団員という基準はあるが、その後に入人数が減ったとしても後から入る子どもを受け皿がなくなるため、継続できる。

## 故障している国立天文台ハワイ観測所岡山分室の現状は

**Q** 今後のドームの扉の補修とスケジュールは。

**A** 令和6年4月くらいには工事に入る予定。今は上下に開閉している扉部分を、横開きに変えると聞いている。早ければ12月中旬には工事を終えたいが天候等もあるため、6年度内には工事を終えるよう準備を進めていると聞いている。(3月14日開催)

### 総務文教

委員長	藤井 立子
副委員長	妹尾 義信
委員	沖原 有美
	石井由紀子
	伊澤 誠
	加藤 淳二





健康福祉センターと浴場

# 健康福祉センターの有効活用は アンケート調査を公表

健康福祉センターは開設から25年が経ち老朽化しており、浴場も閉鎖することが決定している。現在、子どもから高齢者まで利用できて、さらには最近の猛暑で涼みどころとしても利用できる施設を目指して有効活用を検討している。令和5年11月に市民アンケートを実施し、結果はホームページで公表している。その意見も参考にして、6年度に設計及び工事、7年度中の完成を目指している。

**Q** アンケートを取った以上は、その要望に沿った形で今後の計画を立てるといふ考え方でよいのか。

**A** 特に休憩や飲食できるスペース、遊具がある場所という意見が多かったため、それを反映していく。(2月2日開催)

## シルバーカードが廃止

他の身分証明書で65歳以上を確認できるので、シルバーカードの発行

を令和5年度末で廃止する。

## 介護保険料が増額に

3年間を1期とする介護保険事業計画を策定する中、令和6年度から8年度までの介護保険料を月額5900円と設定した。過去の推計から算定した金額は6108円。社会情勢や基金残高、他市町村の動向などから基金の取り崩しを行い決定した。また、今後は増額が予想されており、基金残高を維持しながら備えていく。

**Q** 現在、介護保険を使つてのサービスを要支援の人は使用できないが、今後拡充していくのか。

**A** また、利用料を原則1割から2割に増やす、ケアプランを有料化させるなど、国の動きは。そのような話を報道などで承知しているが、国からまだ通知はない。

## 健康福祉センターを改修

**Q** 令和6年度予算に健康福祉センターを改修するにあたり、設計予算が計上されているが詳細は。

**A** 改修の対象範囲を、廃止の決まった浴場のほか、老人憩いの間、レストランを加え、併せて屋外スペースの一部も駐車場にするよう検討している。親子(未就学児)が交流できるスペースと市民が涼みどころとして自由に集え利用できるスペースとに分けて整備することを考えている。

## 戸籍証明書などを広域で交付開始

令和6年3月より、本籍地が遠くにある方でも、最寄りの市区町村窓口で、戸籍証明書・除籍証明書が請求できる。また、戸籍の本籍地が全国各地にあっても、1か所の窓口でまとめて請求が可能。(3月15日開催)

民生	
委員長	佐藤 正人
副委員長	桑野 和夫
委員	山下 周吾
委員	井上 邦男



## 歩道の管理状況は 雑草や空き家が通行の支障に

管理の行き届いていない土地から道路に越境している樹木が通行の妨げになっている、という相談が増えている。

従前より、地域関係者の協力で、樹木の伐採、草刈り等を実施しているが、高齢化等により作業が困難となってきた。しかしながら、全ての作業を市が行うことは財政状況を鑑みても現実的でなく、作業の集中と選択を行っている。

また、市には管理不全が常態化している空き家が約100軒あり、問題となっている。空き家は個人の財産であり、私有財産への不可侵という前提では、市が行う対策には限界がある。建物の危険性や周辺への影響を考えた上で特定空き家等に認定することや、管理不全を解消するための具体的な提案をするなど、空き家対策特別措置法に基づく対応を進めている。(2月5日開催)

### 水道料金値上げを審議会が答申

水道審議会からの答申を基に検討した結果、令和6年6月1日より、現行料金から16%の値上げを実施。

しかし、急激な負担増による市民生活や企業活動等への影響を考慮し、国の物価高騰対策交付金を活用することで、令和7年3月使用分までは実質8%に抑える経過措置を設ける。

### 有害鳥獣(イノシシなど)が増加

有害鳥獣駆除事業費を実績に合わせて追加計上。

#### Q 有害鳥獣駆除活動の内容は。

A 猟友会が主にイノシシを対象にわなの設置・捕獲、処分まで行っている。

### 工業団地開発事業を民間主導へ

令和5年12月に浅口工業団地整備事業(第2期)を民間主導の開発に方針転換した。そのことを踏まえ、

例年計上していた工業団地開発事業費としての特別会計への繰出金は6年度からは計上しない。また、5年度末をもって産業建設部工業団地推進室も廃止する。

### 危険な空き家への対応は

Q 特定空き家の除却代執行に関する予算が計上されているが、対象の空き家は何軒あるのか。

A 破損・傾斜し、周囲に危険を及ぼす恐れのある特定空き家が1軒ある。市として所有者へ管理等を指導していく。しかし、対応してもらえない場合を想定して除却費用を予算計上している。(3月18日開催)



#### 産業建設

委員長	竹本 寛
副委員長	藤澤 健
委員	齋藤 貴士
	早苗 ネネ
	香取 良勝





市政を問う！

# 一般質問

録画放送  
配信中



3月定例会では、11人の議員が市の考えを聞きました。

質問者	質問項目
香取 良勝	○税金の無駄について問う
加藤 淳二	○水道施設の耐震化等について ○水道事業運営審議会の答申について ○水道料金改定について
竹本 寛	○浅口市の教育環境等について尋ねる ○浅口市の飼い主のいない猫への取組について尋ねる
藤井 立子	○字幕表示システム（ <small>コトパット</small> Cotopat など）の導入について ○浅口市の産後ケア事業について ○金光町地区での公園整備について
山下 周吾	○防災について ○デジタル技術を利用した市民サービス向上について
桑野 和夫	○精神障害者への医療費助成について ○企業誘致について
佐藤 正人	○能登半島地震を受け、浅口市の震災対策について ○金光地域における初期消火器具（消火ホース）の設置について ○がん患者へのアピアランス（外見）サポートについて
沖原 有美	○災害対策について ○ひきこもり支援について
早苗 ネネ	○水道料金と南海トラフ地震について
石井由紀子	○青少年海外派遣事業について ○健康福祉センターの運営について
妹尾 義信	○インフルエンザ感染症拡大対策について ○水道事業の今後について



香取 良勝



盗水に関する裁判について

**問** 市長と上下水道部長は裁判に出廷しなかった。弁護士の場合に、5人の職員の法廷見学は税金の無駄遣いだ。

**上下水** 市が被告の訴訟であり、私が所管している業務に関する裁判。内容を確認し報告するため傍聴した。

**問** 法廷説明は顧問弁護士がすべきで、他の職員の見学は税金の無駄遣い。以前は1名だった顧問弁護士も2名で年間120万円も払っている。金光の倒木事件の裁判は勝てないのに最高裁までいき、3000万円の税金を使い敗訴した。

今回の裁判でも最高裁までいき、税金で払うのか。

市長は市内の小さな会合に県議や職員と出席するのに、なぜ裁判に出廷しなかったのか。

**市長** 私や市の職員が裁判所に出廷しないのは、裁判所より出廷の要請がなかったため。

監査委員の任命責任について

**問** 監査委員である加藤議員が政務活動費約27万円で購入したパソコンを、私が調査したら約12万円で買える。以前所属していた会派に政務活動費10万円を返金している。先の議会運営委員会では、委員長が制止するにも関わらず途中退席した。

また、代表監査委員は市長の近所の六条院。住民監査も1名で行い棄却している。市長の任命責任を問う。

**企財** ノートパソコン及び複合機と複数の有料オプションやデータ移行等の作業が含まれ、不当とは認められないことを確認している。

**市長** 監査結果は棄却となっているため、責任論等は存在しないものと認識している。

また、代表監査委員もしっかりとした監査をされている。六条院は広く、近所ではない。

水道施設の耐震化と料金改定について



加藤 淳二



**問** 浅口市の水道施設の現状と耐震化・老朽化の更新は。

**上下水** 令和4年度末現在、水道管の総延長は約360キロメートルで、そのうち法定耐用年数の40年を経過した管路は、39%。基幹管路の耐震化率は1.8%で、南海トラフ地震の脅威が迫る中、早急に耐震化率の向上を進めていく必要がある。更新計画として、令和6年度から老朽化が進む施設の更新や、地震に備えた耐震化に本格的に着手する。令和6年度の事業費は、3億7000万円余りで、今後10年間で約35億円の事業費を計画している。

**問** 水道事業運営審議会からの答申内容は。

**上下水** 今後の水道事業経営には、事業改善・経営の効率化だ

けでは必要な資金を確保することが困難である。水道料金の改定を行うことが必要で、改定率は16%とすることが妥当である。改定時期は令和6年度早期からの改定が望ましいというもの。

**問** 料金改定の内容と市民の負担軽減対策は。

**上下水** 改定日は令和6年6月1日からで、請求月としては8月から。改定率は16%。一般的な家庭で、月に20立方メートルした場合、約510円の値上げとなる見込み。なお、国の物価高騰対策交付金を活用して、改定率を令和6年6月から令和7年3月使用分までは、16%ではなく実質8%に抑える経過措置を設ける。これにより実際には250円程度の値上がりには抑えられる見込み。

**市長** 施設の更新には多額の費用が必要になるが、将来世代に負担を先送りすることなく、持続可能な事業運営を行うためには、水道料金の改定が必要であると判断し、苦渋の決断をした。



竹本 寛



浅口市の教育環境等について尋ねる

**問** インクルーシブ教育とICT活用について、保護者が納得できる成果はでているか。

**教育長** 個別支援は一人ずつニーズ・形も違う。本人や保護者と丁寧に建設的な話し合いを行っていく必要がある。

**問** 「LED等発達障害親の会はあとりんく」のアンケート結果で、クローズドブックの活用状況等については学校によって理解度に格差がでてきているとなっている。市の対応は。

**教育長** 先生方を対象に効果的に使う事の研修を続けていく。

**問** 障がいのある子に対して幼少期から就労時まで一貫して切れ目のない支援をするために、子育て支援関係の統括や取りまとめの部署が必要では。

**教育長** 学びに関しては教育委員

会で対応しているので遠慮なくご相談頂きたい。

**問** 寄島中学校の跡地利用についての考えは。

**市長** 寄島地域の活性化に繋がるように民間活用も含めて検討している。

**問** 鴨方中学校のプールについての経過は。

**教育長** 移動の際の見守りは学校と教育委員会での対応を検討している。跡地利用については有効活用の方法を検討中。

浅口市の飼い主がいない猫への取組について尋ねる

**問** 市内にも動物病院がある。不妊去勢手術費の一部補助はできないか。

**生環** 補助事業を実施すれば市外から猫を捨てに来る恐れもある。近隣地域と足並みを揃えて実施する事が望ましい。

**問** クラウドファンディングをを行い、手術費補助はできないか。

**市長** 条例を制定して約3年が経過したが、依然として餌やりに対する苦情がある。手術費の補助制度には課題があるため研究を続けていく。



藤井 立子



字幕表示システム（コトパットなど）の導入について

**問** アクリル板に話した言葉や動画を表示することができ、フカ国語にも対応する。聴覚障害のある方や外国の方への対応として、市役所等に導入する考えはあるか。

**生環** 聴覚障害のある方には一定の効果が期待できると思う。外国の方には高梁川流域事業のテレビ電話通訳サービスを利用しているが、利用実績から必要性が低いと思われる。

市の産後ケア事業について

**問** 事業の内容は。

**健福** 産後1年未満の母子に助産師等が、心や体のケアや育児のサポートなどを行い、安心して子育てできるようにケアするもの。宿泊型・通所型・母乳ケア型がある。

宿泊型1泊2日当たり1万5000円、通所型1万円以内、母乳ケア型3000円を補助している。

**問** 市内での実施機関は。

**健福** 市内にはないが、笠岡市1と倉敷市3の計4助産院で実施している。

**問** 利用できる機関が少ない。核家族化で手助けを頼めない家庭も多い。産後うつにならないため、もう一人産みたいと思える社会にするための取組をしているか。

**健福** 出産後の不安や負担を解消し、専門家の指導やサービスが早期に受けられるよう、周知を行っている。利用しやすい支援とするため、令和4年度からアンケート調査を行っている。

金光町の公園整備について

**問** 市長の考えは。

**市長** 金光駅西公園の周辺では、子育て世帯の方が増加しており、交流の場として公園の需要が高まっている。諸条件が整えば推進するよう関係部署へ、検討の指示をしている。事業期間は複数年にわたることになる。





山下 周吾



防災について

**問** 能登半島地震において浅口市が行った支援は何かあるか。

**企財** 岡山県は全国知事会からの要請により、富山県氷見市を支援することになり、県・市町村職員合同の被災者支援チーム「チームおかやま」を結成。浅口市は一員として職員2名を派遣。罹災証明書の発行業務等に当たっている。

**問** 市が行っている木造家屋の耐震に対する支援を見直し、設計などまで拡大してみては。

**産建** 浅口市耐震改修促進計画を策定し、建築物の耐震化を促進している。現在の支援施策に不足する面があれば支援の拡充の必要性を検討する。

**問** 市民に向けた災害対策強化の考えは。

**市長** 被災したとしても人命が失われないことを最重視し、災

害時の被害を最小化する減災を基本に考えていく必要がある。耐震化の推進・防災備蓄品・指定避難所の環境整備・登録避難所の拡充による避難行動の推進や情報伝達手段の多重化と多様化への対応。その他、自主防災組織をはじめとする地域組織の活動支援やリーダー育成など、平素から災害発生時の視点を持った総合的な行政運営に取り組む。

デジタル技術を利用した市民サービスの向上について

**問** 利用者を増やすための取組は。

**企財** 広報紙への登録方法の掲載や防災出前講座、自主防災組織の防災訓練などで機能説明と登録補助を行っている。

**問** 今後の市民向けデジタルサービスは。

**企財** 浅口市の方針・対策・事業実施等について、DX推進委員会等で検討している。

**市長** 目標としては、来庁しなくても行政手続が行える市役所を目指し、デジタル技術を問題解決に寄与する有効な手段として位置づけ、活用していく。



桑野 和夫



精神障がい者への医療費助成について

**問** 障がいのある人の受診を容易にするため「浅口市心身障害者医療費給付条例」がある。以前、この制度の中に精神障がい者が入っていないので入れてほしいと質問をした。どう検討したのか。

**健福** 精神障がい者への対象拡大の準備を進めてきたが、令和7年度から県が精神障がい者への助成を新たに設け、市に補助があるため、県に合わせて実施することになった。

企業誘致について

**問** これまでの企業誘致の状況と評価は。

**産建** 実績では過去10年間に製造業を中心に10社となっている。工業分野での従業者数及び

出荷数が10年前に比べて増加しており、一定の成果が表れていると認識している。

**問** 新たに市内に土地を取得し、製造工場や研究所を建設し操業を開始する企業を一定の条件を満たせば支援をする「浅口市企業立地促進奨励金制度」がある。その要件に合致すれば固定資産税を3年間分免除する「課税免除」で4億8000万円ほどになる。現時点でこの額は、奨励金などを受けて企業が立地してきて増えた税でカバーされているか。

**産建** 企業立地奨励金の認定年度もしくは固定資産税の課税免除を行った年度から令和5年度までで換算すると約5億3000万円となっている。

**問** 約5000万円税収が多い。企業誘致そのものを全面的に否定するわけではないが、多大な投資をすることは疑問。企業誘致について、今の制度を見直す考えは。

**市長** 企業誘致のメリットは、財源確保はもちろんだが、移住・定住の促進を含めた地域の活性化にも繋がりに重要な施策と考えている。



佐藤 正人



### 能登半島地震を受け、市の震災対策について

**問** 今回の能登半島地震で市から被災地へ職員を派遣した。そこで得た経験や教訓を今後、市の震災対策にどう活かしていくのか。

**企財** チーム岡山の一人として職員2名を派遣している。市では現在、人的、物的支援の受入手順、態勢、役割分担などを定めた受援計画の作成を進めている。被災地での経験を振り返り、課題やニーズ、支援が効果的であったのかを分析し、受援計画に反映していく。

**問** 南海トラフ地震を想定した今後の対策は。

**市長** 特に建物や水道、橋梁を含むインフラの耐久化というハード面の整備にも積極的に取り組む。

### 金光地域における初期消火器具の設置について

**問** なぜ、金光地域には消火ホース格納箱が設置されていないのか。

**金支所** 合併前の金光消防団との協議の中で、操作が難しい消火ホースではなく消火器の格納箱を設置する方針が出ている。現在、消火ホースは消防団の要望に応じて整備している。

**市長** 近年の宅地開発により住宅の立地状況が大きく変化している地域もある。今後も消防団と協議し、検討していく。

### がん患者へのアピアランス(外見)サポートについて

**問** がん患者へのアピアランスケアの必要性は。

**健福** 外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するアピアランスケアは重要視されており必要である。

**問** 医療用ウィッグ等の購入のための補助はどうか。

**市長** 県が新設する助成制度の内容や他市町村の動向を注視し、早急に購入補助について制度づくりを行っていく。



沖原 有美



### 災害対策について

**問** 市は行政と自主防災組織の役割をどう考えているのか。

**企財** 行政は地域全体の災害対策を統括し、指揮や救助、避難支援、復旧、復興支援などを行う。自主防災組織は地域住民が協力して避難誘導や救助活動、情報収集などを行う。

**問** 災害時の避難所では、女性職員を配置して女性に配慮した環境となるのか。

**企財** 性別等の偏りがなくよう職員の班編制表をあらかじめ作成している。特に授乳室や更衣室、洗濯物干し場などは、避難者の動線を考慮しなければならぬ。

**問** 浅口市地域防災計画を実効あるものにしてほしい。

**市長** 日頃から防災に備え、お互いの連携を一層強化するとともに、災害発生時の視点をと

持った総合的な行政経営に取組んでいく。

### ひきこもり支援について

**問** コロナ禍前後のひきこもりの人数は。

**健福** 令和元年11月は68人で、令和4年9月は48人。

**問** 相談窓口の体制は。

**健福** 市では月に1回心の相談事業を実施している。相談日以外でも、保健師や社会福祉士、家庭児童相談員などが応じている。

**問** 8050問題について市の見解は。

**健福** 市の状況からも、80代の高齢の親が50代のひきこもりの子どもの生活を支える8050問題や、親亡き後の支援が社会全体の課題であると認識している。

**問** 早期に実態を把握し、支援につながることをできるよう地域と連携し長期的な支援をしてほしい。

**市長** 不安や悩みを本人や家族が安心して相談ができる事業等の周知を行い、未然防止や長期化防止につなげていきたい。





早苗 ネネ



## 水道料金と南海トラフ地震について

**問** 水道事業は独立採算の原則の下で行われる。これは市の条例で決まっているのか。

**上下水** 市の条例ではなく地方財政法第6条。公営企業の経営について規定されている。

**問** 財政調整基金はどのような事業のために確保しているのか。また、現在の金額は。

**企財** 地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための基金で、災害など必要やむを得ない理由で財源不足が生じた場合に備えて積み立てている。例えば地震などの災害により水道施設に被害が生じその復旧に多額の経費が必要になり、一般会計の財源不足が生じた場合は財政調整基金を取り崩すことも考えられる。令和4年度末の残高は

58億5789万円。

**問** 能登半島ではいまだに断水が続いている。南海トラフに対して市の耐震化が非常に遅れているデータが出ているが。

**上下水** 本市の水道施設は昭和40年代の整備開始から約50年が経過して老朽化が進んでいる。早急に耐震化率の向上を進めてゆく必要がある。

**問** 耐震工事の今後の計画と事業費は。

**上下水** 今後100年間で347億円が必要という新計画を取りまとめ、令和6年度から南海トラフ地震等に備えた耐震化に本格的に着手する。今後10年間は総額約35億円の事業費を計画している。

**問** 水道料金を16%上げることによって今後の耐震化工事の費用をすべて賄えるのか。

**上下水** 国庫補助金で基幹管路事業費の3分の1を充当。残りの3割を企業債で借入。残額を手元にある資金で賄う。

**市長** 水が出ることが当たり前前の生活を守るため、地震に強い地域づくりを進めていく。



石井由紀子



## 青少年海外派遣事業について

**問** 令和4年度までは計画されていた事業が、5年度にはなかった。理由は。

**教育次** 新型コロナウイルスの世界の流行に伴い、令和2年度から実施していない。5年度については、海外派遣事業ということもあり、新型コロナウイルスの状況をもう少し見極める必要や、物価高騰による保護者負担増などもあり見送った。

**問** 子どもたちには海外に行き、ホームステイや留学体験が必要と考える。令和6年度の実施は考えているか。

**教育長** 予算計上は見送っている。派遣先等も変更を含め今後の在り方を考えていく。廃止は考えていない。

**問** 子どもたちに未来への投資をする事業をしてほしい。

**市長** 近代のグローバル社会に

おいて、本市の成長と発展を担う人材の育成は必要。多くの方が参加しやすいよう今後の在り方を考えていきたい。

## 健康福祉センターの運営について

**問** トレーニングルームの利用対象者が40歳以上になっている理由は。

**健福** 当初は、より積極的に運動を行うことを目的とし、年齢制限なく運営をしていた。令和2年12月からトレーニングルームの目的や運営などの見直しを行い、利用者を健康増進事業の対象となる40歳に改めた。運営目的を生活習慣病予防及び介護予防として、生活機能低下の予防・維持・向上に着目し運営をしている。

**問** 福祉センターはみんなのもの。年齢制限を設けるのは市民に対し不公平になるのではないか。

**健福** 40歳以上の方を中心に使用することで、健康の保持・増進、生活の質の維持・向上を図り、結果として医療費の適正化にもつながっていく。





妹尾 義信



### インフルエンザ感染症拡大対策について

**問** 助成事業の内容と接種率は。  
**健福** 65歳以上の方を対象に、10月1日から1月31日までの期間に1回、自己負担額1500円で接種できる事業。令和元年度は約55%、3年～5年度は約6割。

**問** インフルエンザワクチンの春接種は可能か。

**健福** ワクチンの製造は国が製造企業に依頼して市場へ提供される。現在、春にワクチンがないため、難しい。

**問** 夏の感染拡大対策をどうするの。

**健福** 国や県が発信している注意報や警報等の感染情報を適切に市民へ発信していく。また、手洗い、うがいの徹底、マスクの着用といった基本的な予防対策の注意喚起を行っていく。

### 水道事業の今後について

**問** 料金回収率の推移は。

**上水** 平成30年度約91%、令和4年度は約89%。

**問** 今後、水道管の耐震化等、事業量の増加に伴い、現状の8人の職員で事業が行えるのか。

**上水** 令和5年度からこれからの事業量の増加を見込んで8名体制になっている。また、令和6年4月から始まる機構改革によって本庁・支所で別々に行っていた業務を集約し、効率的な事業運営をしていく。

**問** なぜ今の時期に値上げなのか。

**上水** 合併以来一度も値上げすることなく安価な水準を維持してきた。一方で、人口減少や節水意識の高まりから料金収入が減少している。また、南海トラフ地震の脅威が迫る中、施設の耐震化や老朽化施設の更新が急務である。

**問** 水道事業自体の企業努力は。

**上水** 引き続き滞納解消に努め、漏水など無駄な水をなくし収益確保を目指す。DX推進や広域連携など事業経営の効率化も図っていく。

### 市政を問う！

#### 一般質問

## ホームページがリニューアル

浅口市議会では、議会の内容を多くの方にお知らせするため、ホームページを設けています。ホームページでは、本会議や委員会の開催日程などの議会情報や、これまで発行している議会だよりのバックナンバーも掲載しています。また、本会議の会議録も掲しており、一般質問や議案の審議内容もご覧いただけます。



臨場感のある会議の様子をみましょう！



# 定例会を動画でチェックしよう！

## スマートフォン・タブレットからの視聴方法



QRコード

QRコードを読み込む

リンク先をクリック

読み取り内容  
<https://www.city.asakuchi.lg.jp/site/asakuchishigikai/6652.html>

**注!** カメラアプリで読み込むもの、QRコード専用アプリで読み込むものなど、機種によって方法は異なります。



## ホームページからの視聴方法

インターネットで市議会ホームページを検索

「本会議録画中継」から「会議名」をクリック



なお、配信している動画は

- ・令和6年3月定例会
- ・令和5年12月定例会
- ・令和5年9月定例会

各議員の一般質問が視聴できます！

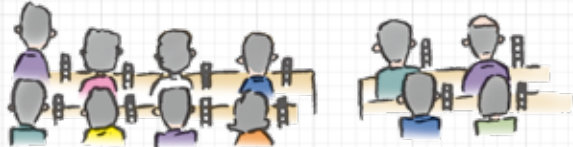
市議会ホームページ

「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

## 傍聴へお越しく下さい

6月定例会  
6月4日(火)から

傍聴は、議会に触れることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽にお越しください。会議中、傍聴者のご自由に出入りできますので、まず議会事務局で受付を済ませてお入りください。会議の詳しい日程は、5月下旬に議会運営委員会で決定され、ホームページやあさくちメールでお知らせします。



## 声

の議会だより



目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、**浅口はるか**会のご協力により議会だよりを音訳しています。

必要な方は社会福祉協議会へ

☎ 0865-44-7744

## 今月の表紙写真



杉谷ダム下流にある滑石<sup>なめらいわ</sup>渓流です。岩の表面が水流により削磨され滑石<sup>さくま</sup>となっています。この滑石には西山拙齋が晩年弟子ともに8人連れて来遊し、即席で岩に墨書した詩が刻みこまれています。清流杉谷川一番の景勝地であり、憩いの場所にもなっています。写真の提供者は鴨方町の林富士男さんです。